

国際ロータリー第 2550 地区
益子ロータリークラブ
承認No.1 3 8 5 6



益子ロータリー会報

No. 2 2 0 9 例会



2026. 5. 20 (水) Vol. 37

Rotary



RI 会長メッセージ
「よいことのために
手を取り合おう」

月間テーマ《青少年奉仕月間》

2025～26 年度 高根澤良一会长テーマ
『友情と奉仕・親睦』

RI 会長 フランチェスコ・アレツォ
第 2550 地区ガバナー 二十二 修

司 会

佐藤 浩 SAA

ロータリーソング

♪我等の生業♪

ビジター紹介

高根澤良一会长

小堀芳秀様(芝浦工大建築学部教授)

藤岡克典様(芝浦工大大学院 建築学修士 2 年)

池田大佳様(芝浦工大大学院 建築学研究生)

池田征士郎様(府中 R C)

会長あいさつ

高根澤良一会长

皆さんこんにちは、暦の上では立夏を過ぎ、新緑が目に見え、鮮やかな季節となりました。会員の皆様におかれましては、日頃よりロータリー活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。来週 24 日～26 日まで北海道親睦旅行です。楽しみにしております。

今年度も残すところ 1 ヶ月となりました。年初に掲げたクラブの目標に向けて、いま一度気を引き締め会員皆様の力強いご協力をお願い致します。

幹事報告

小幡正之幹事

- 1、5 月 13 日(水)夜、第 4G 会長・幹事会があり、I・M とゴルフの決算報告がありました。
- 2、6 月 17 日に石塚正美氏の入会式をします
- 3、7 月初め「日下田正さんを偲ぶ会」について後日詳細が分かりましたら報告いたします。
- 4、6 月 13 日小児ガン支援に、クラブから 1 万円協力しました。

プログラム委員会

直井 睦委員長

* 6 月 3 日(水)クラブ協議会を変更して、藤原会員の卓話になります。

ニコニコBOX

高橋美江副幹事

池田君(府中 R C)

本日はメイキャップと卓話で参りました。宜しくお願いします。

(過分に頂戴しました)

高根澤君 芝浦工業大学教授、小堀芳秀様、同じく大学院の藤岡克典様、池田大佳様 府中 R C 池田征士郎様益子へようこそ。宜しくお願い致します。

塚本君 池田様、小堀教授、芝浦工大大学院の皆様、ようこそ。

佐藤広志君 池田様、小堀様、そして芝浦工大大学院の皆様ようこそ、卓話楽しみにしています。



会 長 : 高根澤良一
副 会 長 : 小幡 正之
幹 事 : 小幡 正之
会報委員長 : 宮下 潤
会 報 委 員 : 牟田 紀一

事務局 : 栃木県芳賀郡益子町益子 1593
TEL・FAX 0285-72-7474
E-mail: masikorc@gaea.ocn.ne.jp
例会場 : 益子町上大羽 2268 益子カントリー倶楽部 2 階
TEL 0285-72-1234 FAX 0285-72-1231
例会日 : 水曜日 12:30～13:30

ビジターあいさつ

池田征士郎様(府中 RC)

初めまして、今回なぜ私がここに来たかということですが、芝浦工科大学に通っている息子が、益子に頻繁に行って何か苦労しているようで、建物を壊して益子の為になることをやっているという話を聞きました。この事をいろんな人に知ってもらおうと思い、クラブにお声かけさせて頂きました。宜しくお願い致します。

余談ですが、兄が85年に阪神優勝した時のピッチャー18番、池田親興^{ちかふさ}で今も野球解説をしています。

卓 話

小嶋芳秀様(芝浦工大教授)

藤岡克典様(〃 大学院生)

池田大佳様(〃 大学院生)

「ベーハ小屋再生プロジェクト」

私(小嶋)は、高校まで益子大沢に住んでいました。6年前に芝浦工大の教員になり、それを機会に研究室の学生と何か益子に関わることができればなと思い、沢山の活動をさせてもらい、各地区の里山の会の皆様のお世話になりながら研究活動を続けてきました。

その中で、ここ数年関わってきたのが「ベーハ小屋(たばこ乾燥小屋)の再生」を研究しています。益子町のベーハ小屋が、素晴らしい農業建築だと改めて気づきました。特に山本地区のベーハ小屋を解体、再利用できないか住民の皆さんと話し合いながら作業しております。

昨年度は、1件のベーハ小屋を解体してもいいと提供して頂き、できるだけ学生主体で一つ一つ材料を外し、土壁もはがし、木材は保管しています。これを次に繋がるように何か活用できないか考えているところです。まずは、この様な活動を皆さんに知っていただいて、何かアドバイスなどをいただけたら幸いです。

今後続けていくにあたり、建設費や人件費など考えて、県や国の助成金、ワークショップやクラウドファンディングなども考え、地域、町に還元するということで、経費を削減しながら進めていきたいと思っています。どうか皆様のお知恵アドバイスなどご相談できればと思っていますのでよろしくお願い致します。

私(池田)は、山本地区公民館から撮影した風景が好きで、目の前に白い蕎麦の花が咲いて、遠くに里山が見えていますが、その蕎麦畑がかつてはたばこ畑だったと聞きました。その周辺を歩いていると、多くの特長のある小屋が見られ、**米国式のタバコを生産するのに特化した小屋**だと知りました。この町の歴史を伝える重要な小屋「ベーハ小屋」を何とか守り、資源として再利用したいと考えているので、皆様の知恵や技術などお話しができればなと思っています。

また、ベーハ小屋だけでなく、環境保全という目的でいろんなものを作ってきました。

円道寺池の東屋や虫ホテル(てんとう虫やミツバチを越冬させる)、旧小宅小の花壇作り、生田目のベンチ作りなどを手がけてきました。解体するのにも、手作業で行い記録をして、特に土壁なども手作業ではがし、20キロずつ袋に詰め、6トンくらいありました。そして、小屋の模型だったり、3Dデータ化にして、保管しています。

<今後のプロジェクト方針>

2026年4月～2031年4月

1、山本、田野街道沿いの宅地に民泊施設

- ・地域の人も使える民泊機能を併せ持つ建物を想定しています。完成後は、普段は地域の交流拠点として活用し、陶器市などでは宿泊施設として運営します。

2、バス停と小さな図書室

- ・地域巡回バス停と小さな図書室を併せ持つ建物。助成金や研究助成の獲得を目指し、日常的に誰もが利用できる場とすることで継続的に人が集まり、将来的には地域の歴史を伝える場所としても機能し、長く使われ続ける建物を目指しています。

皆さんのアドバイス、技術などご協力をよろしくお願い致します。

出席委員会

高橋美江委員長

出席報告：5月20日(水)例会 ～ 28人中12人出席・・・42.8%